

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公表番号】特表 2003-503249 (P2003-503249A)
 【公表日】平成 15 年 1 月 28 日 (2003.1.28)
 【出願番号】特願 2001-507654 (P2001-507654)
 【国際特許分類】

B 4 2 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

C 0 9 J 153/00 (2006.01)

【F I】

B 4 2 D 5/00

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 153/00

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 5 月 9 日 (2007.5.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 上面、底面および側縁部をそれぞれ備え、互いに着脱自在に接着されている複数枚の紙片および台紙を含む付箋紙であって、前記複数の紙片のそれぞれの上面は記入可能であり、前記底面には、厚さが 100 μ m 未満であり、ステンレス鋼表面上にて 200 g の静止摩擦荷重を用いて DIN 53.375 - B により測定した場合の静摩擦係数が少なくとも 1 であり、かつステンレス鋼表面上にて FINAT 試験 Method no. 2 にしたがって測定した場合の 90°剥離接着力が 0.1 N / 1.27 cm 未満である露出される滑り抵抗層が担持された、付箋紙。

【請求項 2】 前記滑り抵抗層が、(i) オレフィンホモポリマー、置換オレフィンのホモポリマー、オレフィン-コポリマーおよびポリオレフィンプラスチックからなる群から選択されるポリオレフィンにもとづくポリマー材料と (ii) オレフィン系エラストマ、合成ゴム、非硬化性ポリウレタンエラストマおよびポリエステルエラストマからなる群から選択される熱可塑性エラストマ材料にもとづく材料とからなる群から選択される 1 種類以上の化合物を含む、請求項 1 に記載の付箋紙。

【請求項 3】 前記台紙が紙片あるいはポリマーフィルムである、請求項 1 又は 2 に記載の付箋紙。